

## ①身近な公園の砂場の砂を調べてみませんか

## ②家庭菜園をされている組合員さんへ

## 生協の放射能測定器で土壌を調べてみませんか

生協に導入された1kg当たりの放射能濃度を測る「ベクレル計」による食品の検査、生産ほ場の業務上の集中検査がもうすぐ峠を越えます。

この間、組合員さんを中心にした公園等の「空間線量」測定をすすめてきましたが、ベクレル計を業務で使用する合間に、**まず組合員の利用に公開します。**公園の砂場の砂などの測定をしてみませんか。また

、家庭菜園をされている組合員さんはわが家の畑の放射能を調べてみませんか。

実験的に組合員に協力してもらい周辺の公園の砂場などを集めてもらい調べた結果が下記です。

測定時間は30分、1kg弱を容器に詰めて水分や重さを測るのに15分ほど。操作は簡単ですので、測定は職員が手助けします。生協までご連絡下さい。

試料名・採取地点	試料備考	セシウム137	セシウム134	セシウム計
守谷市 家庭菜園 土壌	4ヶ所混合 深さ5~10cm	309	261	570
守谷市 けやき台公園 砂場	砂場5ヶ所混合 深さ同上	243	209	452
守谷市 けやき台公園 遊具下	6ヶ所混合	1,300	1,160	2,460
守谷市 松が丘公園 砂場	砂場5ヶ所混合 深さ同上	931	815	1745
守谷市 立沢公園 砂場	5ヶ所混合 深さ同上	N.D.	25	25
守谷市 立沢公園 ネット遊具下	ネット下の砂5ヶ所混合	698	618	1,316
つくみらい市 小絹鐘の台 公園	砂場の砂 1ヶ所	2,840	2,480	5,320
取手市 緑地野球グラウンド	ホームベース土	1,090	991	2,081
取手市 戸頭公園 砂場	砂場3ヶ所混合	223	205	428
生協 茨城県内生産者 土壌	平均	110	94	205
めぐみちゃん水田土壌	実験田土壌	84	70	154

# インチキ「腐葉土」。長島さんの「腐葉土」

農水省は汚染稲わらによる牛肉汚染に慌て、さらにホームセンターの「腐葉土」汚染から、7/25付けで、落ち葉を資源とする「堆肥づくりと堆肥の農地への施肥の自粛」などという気違い沙汰の通達を出した。現在「堆肥中の放射性セシウムの基準」を作っているという。

### ■農水省「エサに与えてよし、土に埋めてしまえ」

鈴木牧場では、落下した放射能に汚染されてしまった牧草(イタリアン・ライグラス)は刈り取り、ロールして隔離してある。6月農水省の通達はこうだった。「汚染された牧草は鋤込んで堆肥化してもよい。16ヶ月未満の育成牛であればエサとして与えてもよい」としていた。舌が乾かないうちに今回の通達。

### ■問題となったインチキ「腐葉土」

清水農園や魚住農園、天池農園で堆肥づくりを経験した組合員はよくご存じかもしれない。ホームセンターで売られている「腐葉土」なるものはインチキ商品である。

「腐植土」(腐葉土)とは、山の落ち葉と土着菌、それに米ぬか・鶏糞などを加えて層にして足で踏み固め、2年以上をかけて何度も切り返しなが、好気性細菌で有機物を十分に発酵・分解させて作る物。サラサラの土の状態になるのに2年がかり。

今年の汚染された落ち葉が「腐」葉として出回ること自体が「トンデモ商品」の証拠。発酵して「腐」っているわけがない。なのに「腐葉」と言う。街の道路沿いの落ち葉を集めてこれに米ぬかを混ぜて熱を加えて一丁上がりの商品。

堆肥づくりを国が「自粛命令」とは、農業の現場も知らない輩が政治をすろくでもないことが起きる典型例だ。

落ち葉を使った本当の堆肥づくりと、土壌を通した放射能の動態を実際に検証してゆきます。

●もうすぐ供給予定の長島さんの「堆肥」「腐葉土」「おかくず」を検査して放射能は不検出です。